

# 【米子市】

## 1 学校給食週間中の献立紹介

実施日	令和8年1月22日(木)
献立名	ごはん 牛乳 ヨネギーズとねばりっこの国際交流チヂミ キャベツの塩ナムル 苦手こくふく!おいしいもずくスープ
特色	児童生徒から募集した学校給食の献立「こめっこ献立～ふるさとの食べ物を使った料理～」の中から、採用献立を全国学校給食週間のある1月を中心に3月まで実施しています。

**おすすめポイント**

ふるさとのおいしい食べ物と米子市の姉妹都市である韓国の食べ物を組みあわせて、食を通じて交流したいという思いをこめて料理を考えられました。食品の組み合わせもさることながら、「自分の考えた料理が給食に出ることが夢であり、その夢をかなえたい!!」という熱い思いを伝える力が素晴らしかったことから、教育長賞に選ばれました。

**教育長賞**



**おすすめポイント**

白ねぎが苦手だけれど、特産品だから食べられるようになりたいという前向きな気持ち、克服したら家族にも食べてもらいたいという優しい思いで考えてくれました。のどごしのよいもずくと、うまみのある大山鶏の肉団子を組み合わせた、白ねぎが苦手な人にも食べやすいスープです。

## 2 学校給食週間行事の紹介

学校名	米子市内小中学校
行事名	こめっこ献立 市長賞・教育長賞授賞式
内容	今年度の応募総数2128点の中から、特に優秀だった2作品に市長賞・教育長賞を授与しました。採用献立作成者にはこめっこ缶バッジ、参加者全員には手作りのこめっこしおりを配布しました。

**市長賞**

米子をかいにこめたえしこなご飯



**授賞式**



**おすすめポイント**

米子市への深い愛情が、群を抜いて伝わる作品でした。その思いは応募用紙では足りず、添付されたノート用紙2枚にびっしりと書き込まれていました。また、方言を組みあわせて考えた献立名のアイデアや、米子市の児童生徒みんなにおいしく味わって欲しいと食物アレルギーに配慮した食品を組みあわせる工夫など、ふるさとの町や人への愛情が最高に詰め込まれた作品は一線を画したことから、市長賞に選ばれました。

表

裏

